

第5回 景観エリアマネジメント講座の様子



山口 洋典 氏
 (應典院主幹・上町台地からまちを考える会事務局長)
 「多様な関わりから持続可能なまちづくりへ」

他都市のまちづくりとして、アートとまちづくり、さらにそのコアとなる施設などの関係について京都にも関連が深く興味深い事例をご報告頂きました。



高田 光雄 氏 (京都大学大学院教授)
 「まちなかにおける景観形成と地域コミュニティ」

コモン・オープン・クローズなどのキーワードをヒントに、景観形成と地域コミュニティのあり方のアカデミックで総合的なアプローチをお話下さいました。

ワークショップ

先生方のお話を受けるかたちで、受講生として地域をとのように向かい合っていくのか。参加型で本質的な問題をディスカッションし、自らまとめていきます。

